

○ '06~'10 GSX-R600/750 フレームカバー取付け説明書 ○

1) 写真① 矢印のボルトを外し、レザー座面を外し、タンク前部のボルトを外し、ガソリンタンクをリフトし固定します。

①



2) カウル右下後部のビス(写真① 口印)、エアダクト周辺ビス(写真② 矢印)を外し、サイドカウルを車体から引き抜き、(写真① 白○印部)浮かせます。



※ 注意

カウルを引っ張る時に、力を入れ過ぎて勢いあまって、カウルを破損しない様、注意してください。
フレーム両サイド(写真① 白○印部)のプラリベットは外してください。

3) チェンジペダルは、フレームカバー装着の邪魔になるので、チェンジセレーション部(写真③ 矢印)を外し、ペダルを下に垂らしておきます。

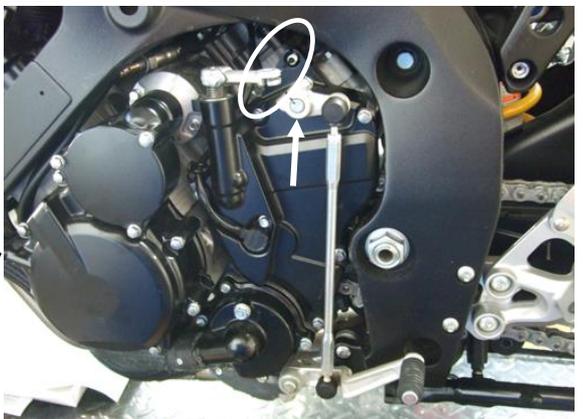
②

4) クラッチレバーのナット、ボルトを外し、レバーからワイヤーを外します。

5) エンジンケース側のアジャスターを回し、ケースカバーからワイヤーを外し、アームからもワイヤーを外します。(写真③ ○印部)

6) エンジンプロケットカバーを外し、写真④ 矢印部の様に角を削り、フレームとのクリアランスを広げます。

③



※ 注意

削りが足りないと、フレームカバーが干渉しますので、しっかりと削ってください。

7) カバー、ワイヤー等を、分解した逆の手順にて組みつけてください。

※ 注意

ボルトの締め付けトルク、ワイヤーの遊び調整は、サービスマニュアルに従ってください。

8) フレーム表面の泥、ホコリ、油分、ワックスを綺麗に拭き取って、パーツクリーナー等でしっかり脱脂してください。

9) フレーム表面に、付属の両面テープを貼り(写真⑤ 参考)フレームカバーを装着します。

④



※ 注意

エアダクト部は、フチゴムとフレームの間に差し込みます。

10) 後は分解した逆の手順にて、外装等を組みつけてください。

※ 注意

フレームが冷えている時に装着すると、両面テープが密着しにくいので、走行後など、フレームがあたたまっている時、フレームカバーを手の平で軽くフレームに押し付け、確実に密着させてください。

⑤

※ 注意

カーボン、FRP製品にありがちな、歪み、変形によって、暫くしてから浮いてくる事があります。
両面テープは強力タイプを使っていますので、完全にテープが密着するまで、定期的にフレームカバーをフレームに押し付けて下さい。



